

にしとうきょうし しょうがいしゃふくし かん ちょうさほうこくしょ
西東京市の障害者福祉に関する調査報告書

わかりやすい^{ばん}版

れいわ ねん がつ
令和2年3月

にしとうきょうし
西東京市

わかりやすい版

1. 調査の目的

令和3年度から5年度を計画期間とする第6期西東京市障害福祉計画・第2期西東京市障害児福祉計画を策定するために、市内にお住まいの障害者および障害のあるお子さまの、地域での生活や、福祉サービスの利用状況、施設に入所している人のご意見を確認し、西東京市における障害福祉・障害児福祉施策の現状を知るための資料を作成する目的で実施しました。

2. 調査対象および方法、回収状況

① 市民向け調査

対象地域：西東京市に住んでいる市民

抽出方法：対象者から無作為に選びました

調査期間：令和元年10月11日（金）～令和元年10月27日（日）

調査方法：郵便で配布して、郵便で回収しました

対象種別	対象者	発送数	回収数	回収率
障害者調査 (おとな)	障害者手帳を持っている、自立支援医療(精神通院)を受けている、難病をわずらっている、発達障害と診断されたことがある、18歳以上の人	1,715人	741件	43.2%
障害児調査 (こども)	障害者手帳を持っている、自立支援医療(精神通院)を受けている、難病をわずらっているなど、特別な支援が必要な18歳未満のお子さまと保護者	300人	128件	42.7%
合計		2,015人	869件	43.1%

② 事業所向け調査

対象地域：西東京市から施設入所支援の決定を受けた人が入所している障害者施設

抽出方法：対象施設から無作為に選びました

調査期間：令和元年10月11日（金）～令和元年10月27日（日）

調査方法：郵便で配布して、郵便で回収しました

対象種別	対象者	発送数	回収数	回収率
施設入所者調査	西東京市から支援決定を受けた人が入所している障害者施設	50件	36件	72.0%
合計		50件	36件	72.0%

3. ちょうさけっか 調査結果のまとめ

りようしゃ かいじょしゃ こうれいか 利用者^{りようしゃ}と介助者^{かいじょしゃ}の高齢化^{こうれいか}

しょうがい さいいじょう ひと はんぶん おお しょうがい
障害のあるおとなは、65歳以上^{さいいじょう}の人が半分^{はんぶん}より多い^{おお}です。また、障害のあるおとな
せいかつ かいじょしゃ さいいじょう ひと はんぶん おお
の生活^{せいかつ}をささえている介助者^{かいじょしゃ}も、60歳以上^{さいいじょう}の人が半分^{はんぶん}より多^{おお}くなっています。

しょうがい せいかつ かいじょしゃ さい さい ひと おお
障害のある子ども^{しょうがい}の生活^{せいかつ}をささえている介助者^{かいじょしゃ}は、40歳^{さい}から 59歳^{さい}の人が多^{おお}く、20
ねんご おお かてい さいいじょう かた おも かいじょ おこな
年後^{ねんご}には、多^{おお}くの家庭^{かてい}で60歳以上^{さいいじょう}の方が主^{おも}な介助^{かいじょ}を行^{おこな}わなければいけなくなります。

しょうがい ひと さべつ へんけん 障害のある人^{しょうがい}への差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}

しょうがい さべつ へんけん かん ひと はんぶん おお
障害のあるおとなは、差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}を「ほとんど感^{かん}じることはな^い」人が半分^{はんぶん}より多^{おお}
しょうがい さべつ へんけん かん ひと はんぶん おお
いですが、障害のある子ども^{しょうがい}では差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}を「たまに感^{かん}じる」人が半分^{はんぶん}より多^{おお}くなっ
ています。

さべつ へんけん かん ぼしよ だんしゃ こうつう おお
差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}を感^{かん}じる場所^{ぼしよ}は、おとなも子どもも「バス^{だんしゃ}や電車^{こうつう}などの交通^{おお}きかん」が多^{おお}
なっています。

しょうがい ひと ひび せいかつ 障害のある人^{しょうがい}の日々^{ひと}の生活^{ひび}

しょうがい はたら ひと すく ちてきしょうがい ひと はんすう
障害のあるおとな^{しょうがい}のうち、働^{はたら}いている人^{ひと}は少^{すく}ないですが、知的^{ちてきしょうがい}障害^{ひと}のある人^{はんすう}は半数
いじょう はたら へんけん こま きゅうりょう すく
以上^{いじょう}が働^{はたら}いています。働^{はたら}いていて困^{こま}っていることは、「給^{きゅうりょう}料^{りょう}などが少^{すく}

しょうがい がっこう ほうかご かぞく ほうかごとう
障害のある子ども^{しょうがい}は、学校^{がっこう}の放課^{ほうかご}後^{かぞく}を「家族^{かぞく}」や「放課^{ほうかご}後^{ごとう}等^{とう}デイサー
ひと おお がっこう こま とく ひと おお こま なか
ビ^びス」です。学校^{がっこう}で困^{こま}っていることは「特^{とく}にない」人^{ひと}が多^{おお}く、困^{こま}っていることの中^{なか}では
「通^{つう}学^{がく}の付^つきそい^{そい}が大^{たい}変^{へん}」が多^{おお}くなっています。

しょうがいふくし りようじようきよう 障害福祉^{しょうがいふくし}サービスの利用^{りよう}状^{じよう}況^{きよう}

しょうがい ふくし りよう ひと おお
障害のあるおとなは、福祉^{ふくし}サービス^{りよう}を利用^{りよう}してない人^{ひと}が多^{おお}いです。

しょうがい ふくし りよう ひと おお とく ほうかごとう
障害のある子ども^{しょうがい}は、福祉^{ふくし}サービス^{りよう}を利用^{りよう}している人^{ひと}が多^{おお}く、特^{とく}に「放課^{ほうかご}後^{ごとう}等^{とう}デイサー
りよう ひと おお
ビス」を利用^{りよう}している人^{ひと}が多^{おお}いです。

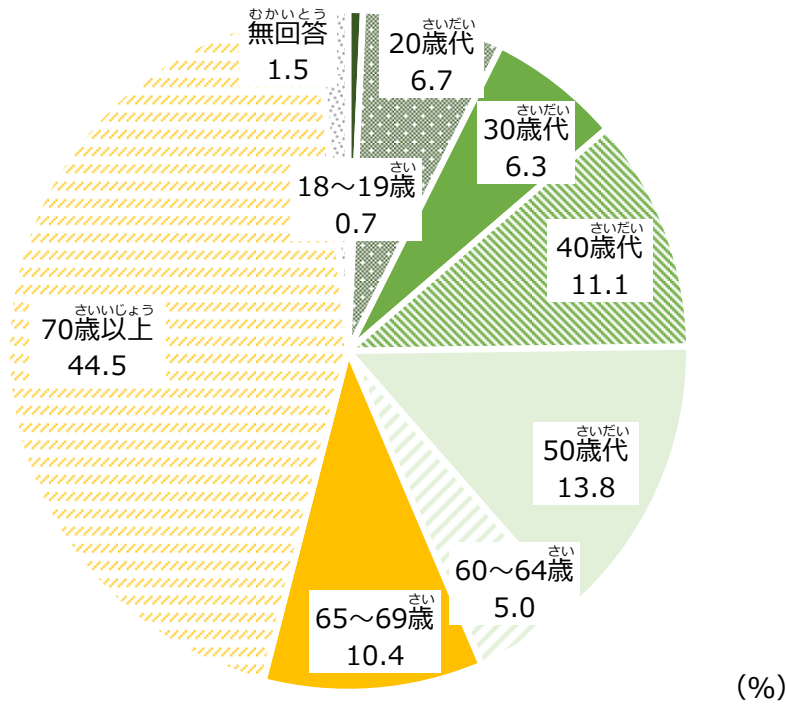
にしとうきやうし しょうがいふくししやく まんぞくど 西東京市^{にしとうきやうし}の障害福祉^{しょうがいふくし}施策^{しやく}の満足^{まんぞく}度^ど

しょうがい まんぞく ひと まんぞく ひと おお
障害のあるおとなは、「満足^{まんぞく}している」人^{ひと}が「満足^{まんぞく}していない」人^{ひと}より多^{おお}いです。ただ
し、「わからない」と答^{こた}えている人^{ひと}も多^{おお}いです。

しょうがい まんぞく ひと まんぞく ひと おお
障害のある子ども^{しょうがい}は、「満足^{まんぞく}していない」人^{ひと}が「満足^{まんぞく}している」人^{ひと}より多^{おお}いです。

わかりやすい版

1. あなたの年齢はいくつですか？



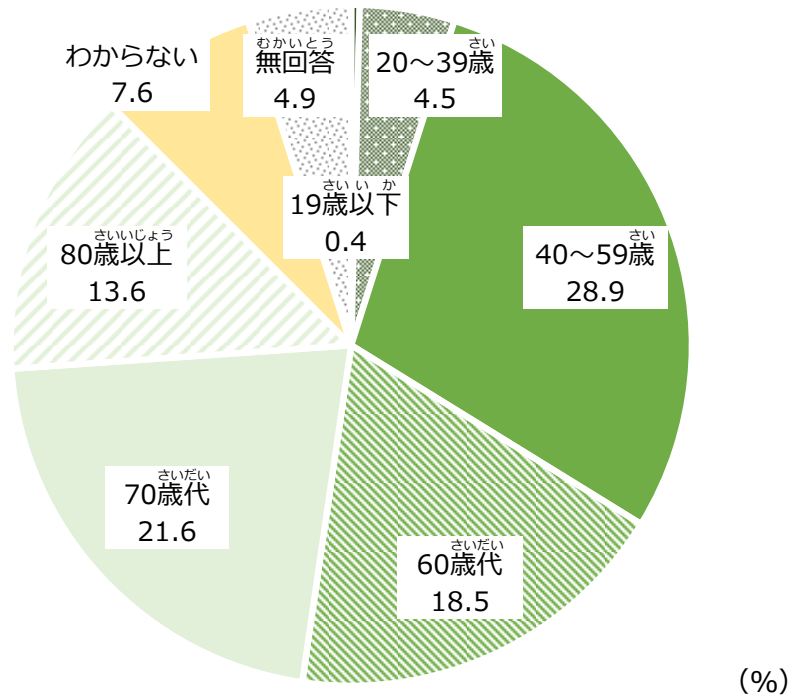
アンケートを答えた人の年齢は半分以上が65歳以上の高齢者です。
40歳未満の若い人は、アンケートを答えた人の13.7%です。

2. あなたは誰と一緒に暮らしていますか？

一緒に暮らしている人	割合
配偶者（夫・妻）・パートナー	41.8%
子ども	22.4%
母親	20.5%
ひとり暮らし	19.7%
父親	15.0%
兄弟・姉妹	8.2%

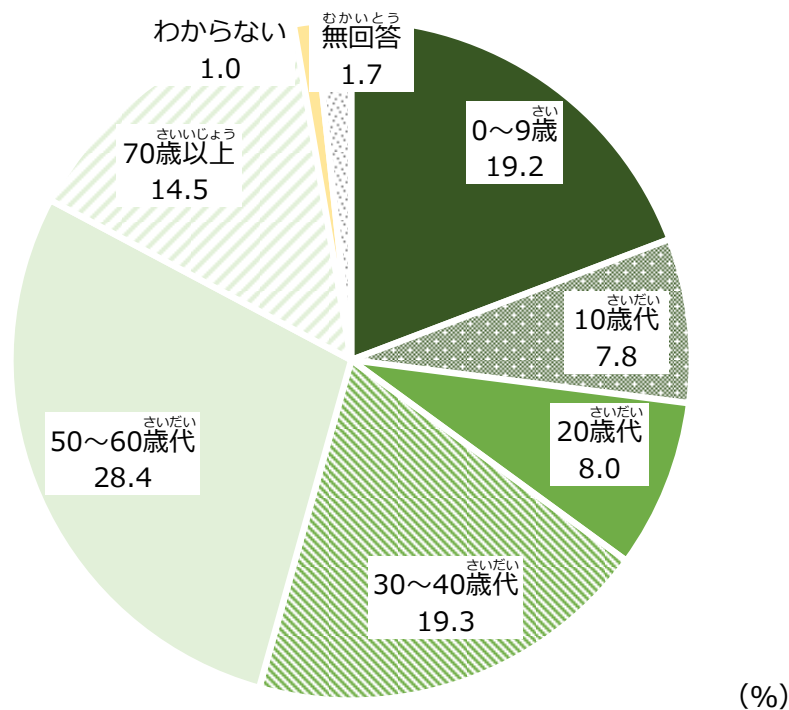
夫や妻と一緒に暮らしている人が一番多くなっています。
ひとり暮らしをしている人は、19.7%です。

3. あなたを介助してくれる人の年齢はいくつですか？



ふだん生活の介助をしてくれる人の年齢は、60歳以上が半分以上です。

4. あなたは何歳のときに障害に気がつきましたか？

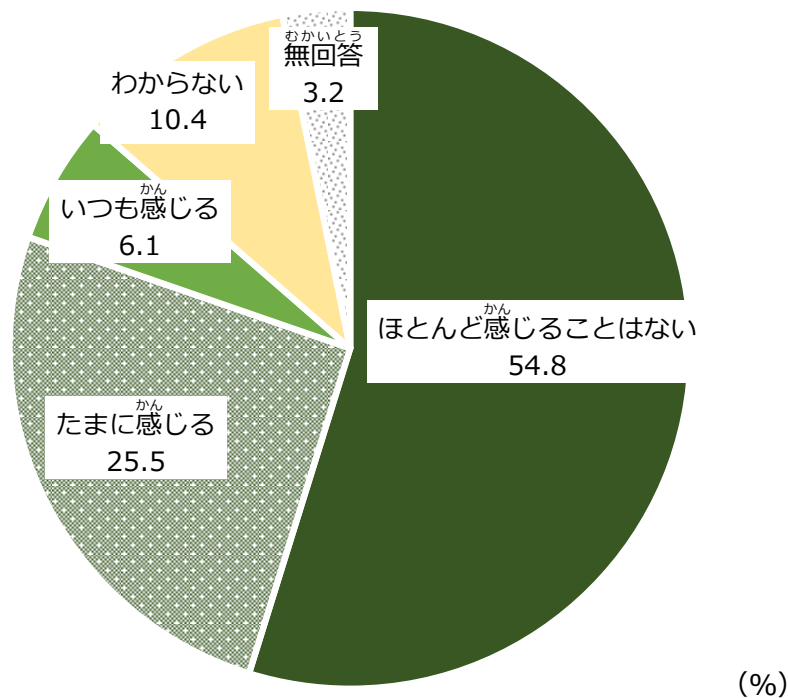


20歳までに気がついた人は、27.0%です。

50歳以降に気がついた人は、42.9%です。

わかりやすい版

5. あなたは差別を受けたり、嫌な思いをしたことはありますか？



差別を受けたり、嫌な思いをほとんど感じなかった人が半分以上です。

差別や嫌な思いをいつも感じる人は、6.1%です。

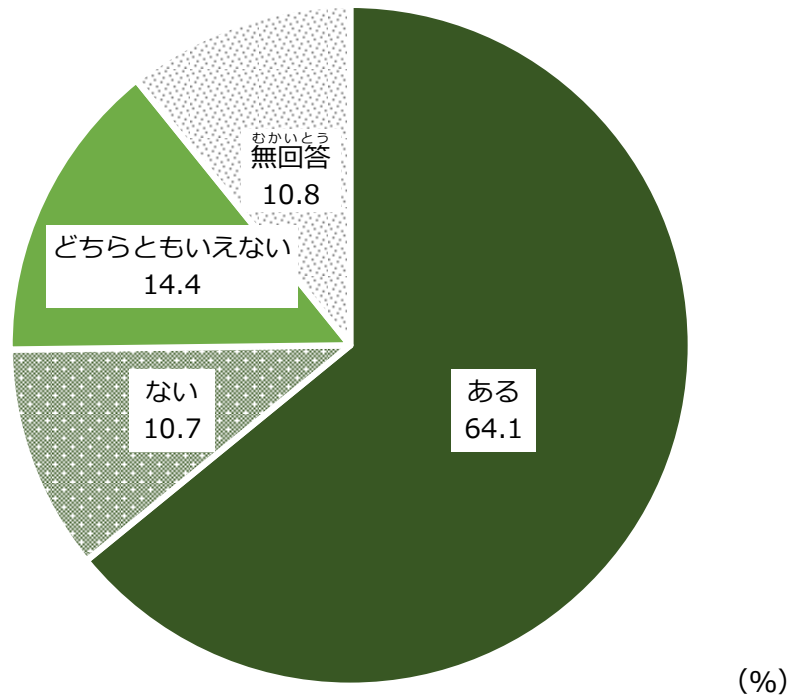
6. あなたが差別を受けたり、嫌な思いをした場所はどこですか？

差別や偏見を受けた場所	割合
バスや電車などの交通きかん	38.9%
スーパーやレストラン	25.6%
病院などの医療きかん	20.5%
余暇活動の場	15.0%
学校や職場	12.8%
市役所などの公的きかん	10.9%

差別を受けたり、嫌な思いをした場所はバスや電車が一番多くなっています。

市役所などの公的きかんで、差別や嫌な思いをした人は10.9%です。

7. あなたには趣味や楽しみがありますか？



趣味や楽しみがある人は半分以上です。

8. あなたの趣味や楽しみはなんですか？

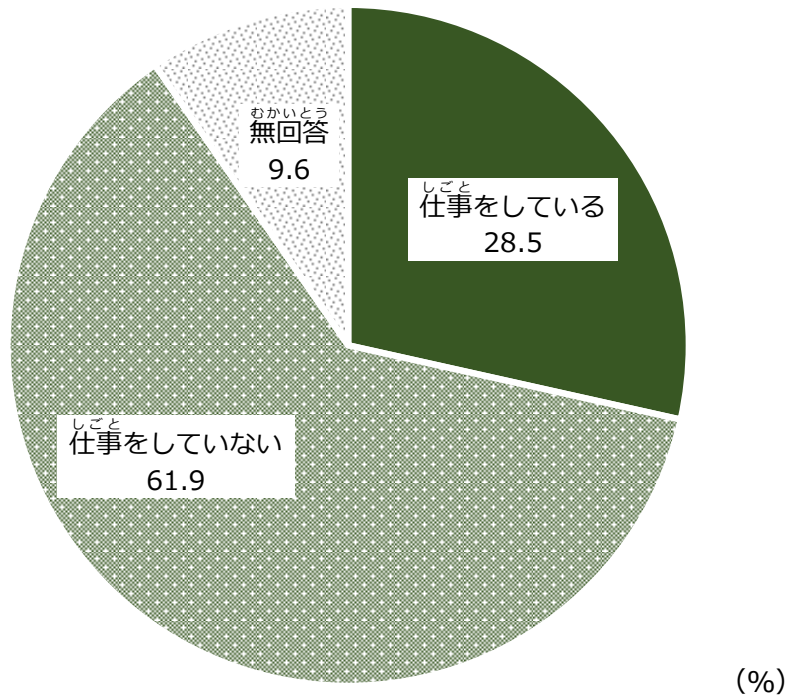
趣味や楽しみの内容	割合
テレビやビデオ、映画などを見ること	63.2%
買い物	40.2%
友人や知人と遊ぶ	26.3%
旅行	25.5%
近所へのお出かけ	24.2%
スポーツやダンス	19.4%
演奏や歌などの音楽	16.8%
仕事や家事の手伝い	13.9%
絵画や工作などの美術	13.5%

テレビやビデオを見るのが好きな人が半分以上です。

買い物に行くのが好きな人は40.2%です。

わかりやすい版

9. あなたは仕事をしていますか？



仕事をしている人は、28.5%です。

半分以上の人が仕事をしていません。

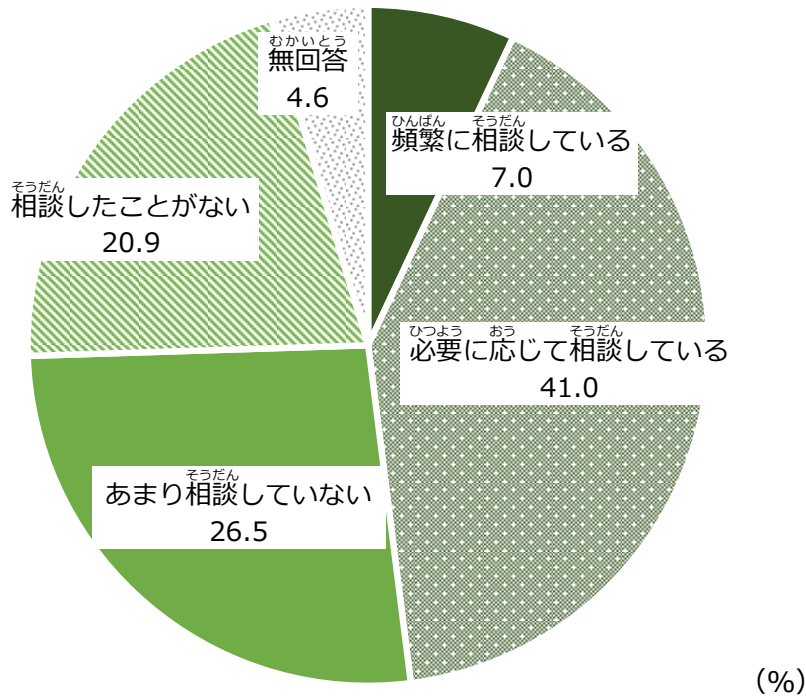
10. あなたが仕事で困っていることはなんですか？

仕事で困っていること	割合
給与や工賃が少ない	41.2%
通勤が大変	18.0%
職場での人間関係	15.6%
勤務時間や日数が大変	12.8%
障害への理解が不足	10.9%
特に困っていない	30.3%

給与や工賃が少なく困っている人が、一番多くなっています。

特に困っていない人は、30.3%です。

1 1. あなたは家族になやみを相談していますか？



自分のなやみを家族に相談できている人は48.0%です。

相談できていない人は47.4%です。

1 2. あなたがコミュニケーションで困っていることはなんですか？

コミュニケーションなどで困っていること	わりあい割合
まわりとの意思疎通がとれない	19.8%
緊急時や災害の時に情報がとりにくい	16.9%
困っていることをまわりに伝えられない	16.2%
郵便物の重要度がわからない	9.2%
特にない	45.9%

まわりの人とコミュニケーションをとるときに、半分の人が困っていることは特にないと答えました。

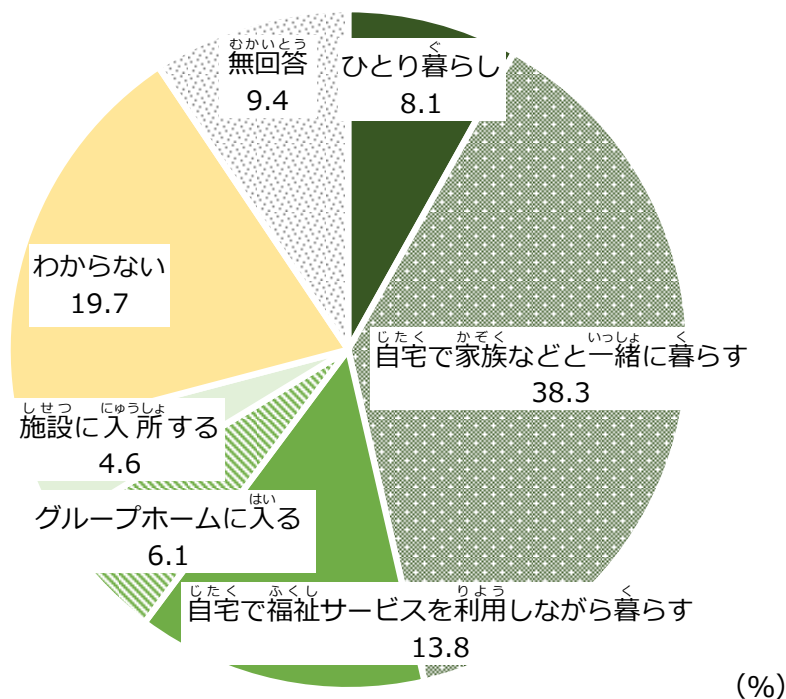
わかりやすい版

13. あなたはどんな障害福祉サービスを利用していますか？

利用している障害福祉サービス	割合
訪問系サービス	11.1%
相談支援	8.1%
生活介護	6.9%
自立訓練	6.9%
短期入所	6.6%
就労継続支援	6.1%
利用したことがない	56.4%

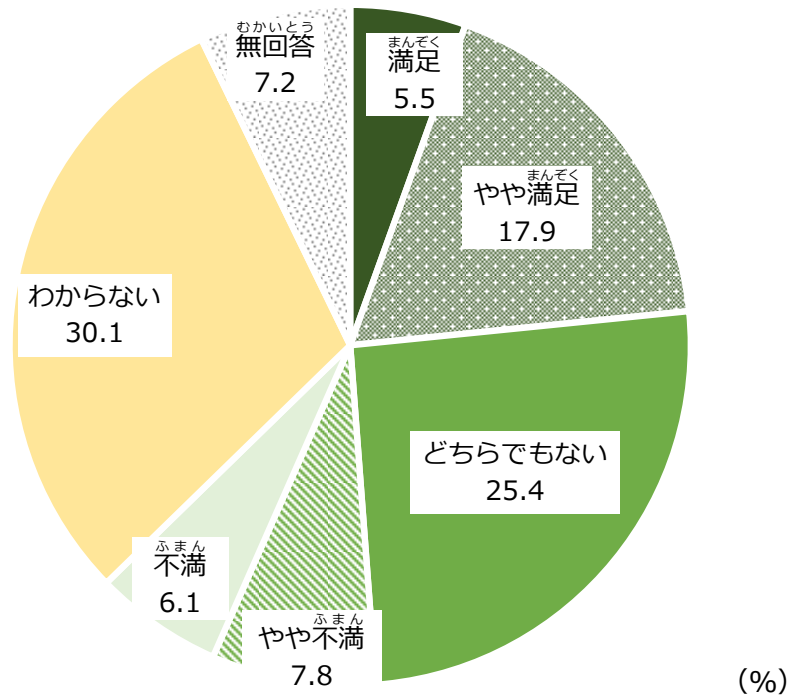
福祉サービスを利用したことがない人が半分以上です。
利用しているサービスでは訪問系サービスが一番多くなっています。

14. あなたは5年後、どのように暮らしたいですか？



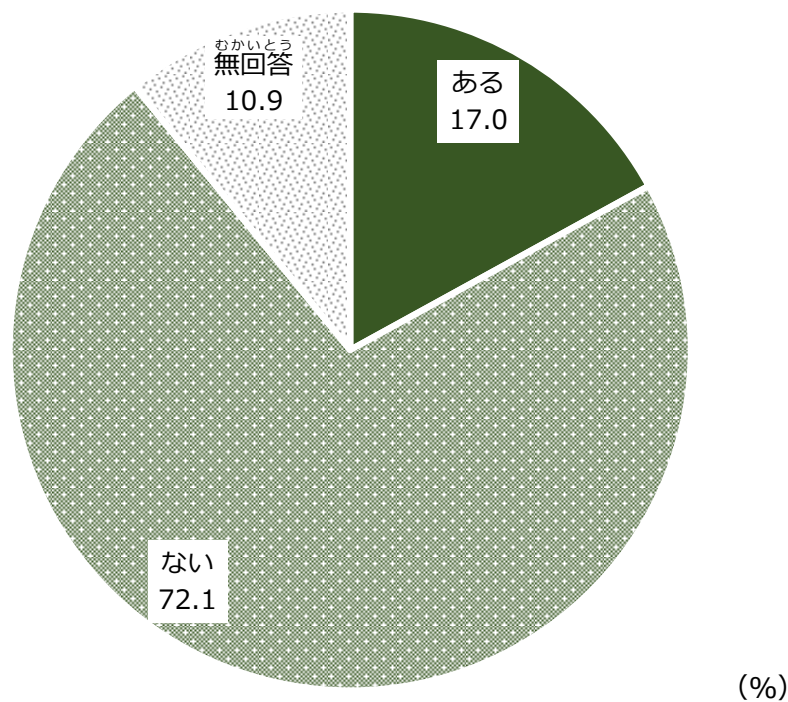
自宅で暮らしたい人が半分以上です。
グループホームや施設に入りたい人は10.7%です。

15. あなたは西東京市の障害者施策に満足していますか？



満足・やや満足と回答した人が、不満・やや不満と回答した人より多くなっています。ただし、わからないと回答した人も多いです。

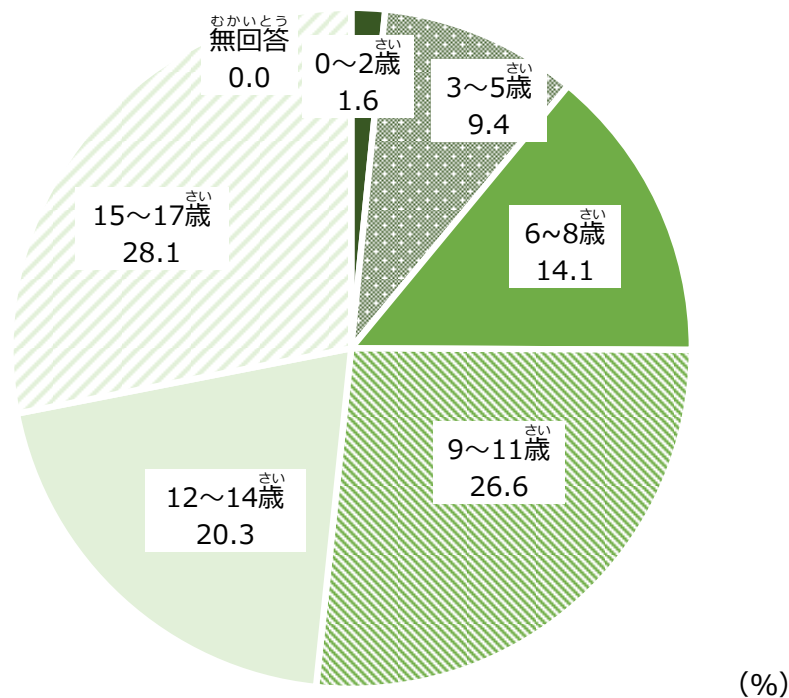
16. あなたは自宅以外におちつく場所がありますか？



おちつく場所がない人が半分以上です。おちつく場所がある人は17.0%です。

わかりやすい版

1. お子さまの年齢はいくつですか？



15歳から17歳が一番多いです。

0歳から5歳の乳幼児は11.0%です。

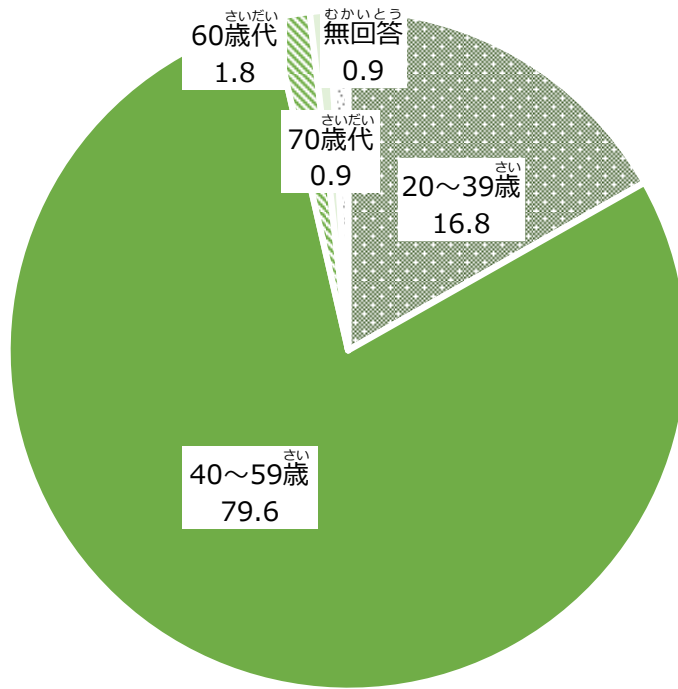
2. お子さまは誰と一緒に暮らしていますか？

一緒に暮らしている人 (Who lives together)	割合 (Percentage)
お母さん (Mother)	99.2%
お父さん (Father)	93.0%
きょうだい・しまい (Siblings/Stepfamily)	67.2%
おばあさん (Grandmother)	4.7%
おじいさん (Grandfather)	3.9%
親せき (Relatives)	0.8%

お母さんとお父さんと一緒に暮らしている人が多いです。

おばあさんとおじいさんと一緒に暮らしている人は少ないです。

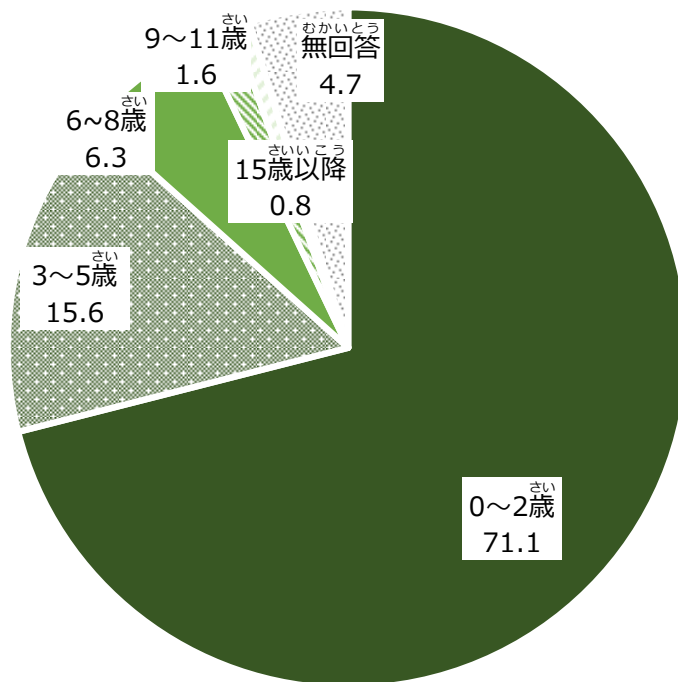
3. お子さまを介助している人の年齢はいくつですか？



(%)

40歳から59歳が一番多くなっています。

4. お子さまの障害に気がついたのはお子さまが何歳のときですか？

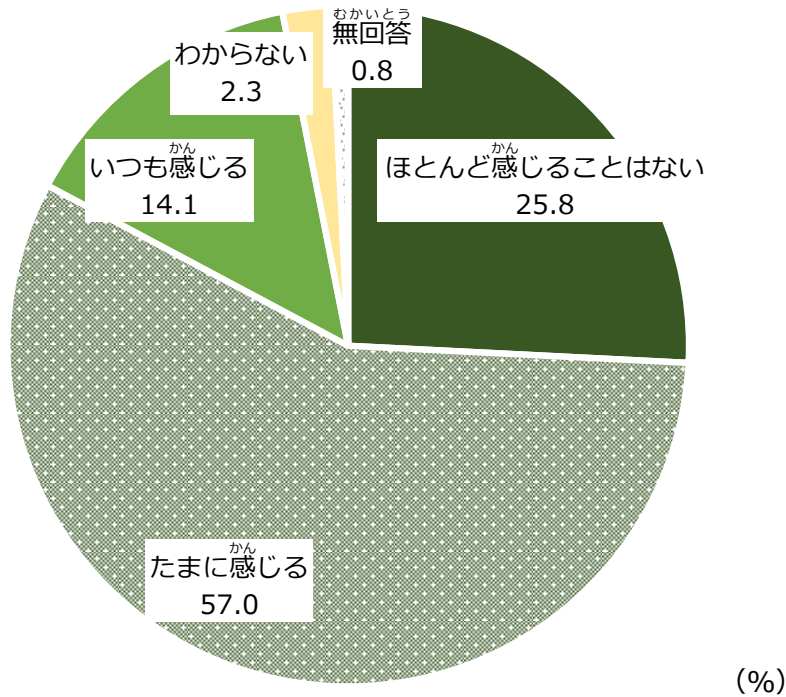


(%)

0歳から2歳で気がついた人が一番多くなっています。

わかりやすい版

5. お子さまが差別をうけたり、嫌な思いをしたことはありますか？



差別をうけたり、嫌な思いをたまに感じる人が半分以上です。

差別や嫌な思いをいつも感じる人は、14.1%です。

6. お子さまが差別をうけたり、嫌な思いをした場所はどこですか？

差別や偏見をうけた場所	割合
バスや電車などの交通きかん	52.7%
スーパーやレストラン	45.1%
保育所や幼稚園、学校	36.3%
病院などの医療きかん	14.3%
市役所などの公的きかん	8.8%

差別をうけたり、嫌な思いをした場所はバスや電車が一番多いです。

市役所などの公的機関で、差別や嫌な思いをした人は8.8%です。

7. お子さまの通学先はどこですか？

つがくさき 通学先	わりあい 割合
ようちえん ほいくしょ 幼稚園・保育所	5.5%
しょう ちゅう こう つうじょうがっきゅう 小・中・高の通常学級	14.8%
しょう ちゅう こう つうじょうがっきゅう つうきゅう とくべつしえんきょうしつ 小・中・高の通常学級と通級・特別支援教室	2.3%
しょう ちゅう とくべつしえんがっきゅう 小・中の特別支援学級	22.7%
とくべつしえんがっこう 特別支援学校	43.0%
た その他	10.2%
むかいとう 無回答	1.6%

つがくさき とくべつしえんがっこう いちばんおお
通学先は、特別支援学校が一番多いです。

しょうがっこう ちゅうがっこう こうとうがっこう つうじょうがっきゅう かよ ひと
小学校・中学校・高等学校の通常学級に通っている人は14.8%です。

8. お子さまの学校生活で困っていることはなんですか？

がっこう こま 学校で困っていること	わりあい 割合
つがく つ たいへん 通学のための付きそいが大変	27.3%
せんせい りかい はいりよ た 先生たちの理解や配慮が足りない	19.5%
がくりよく 学力がついていけない	15.6%
たいりよく 体力がついていけない	11.7%
かいじょ たいせい じゅうぶん 介助体制が十分でない	7.8%
じどう せいと りかい まわりの児童・生徒の理解がない	6.3%
しょうがいりゆう なかま はず 障害を理由にイジメや仲間外れにされる	5.5%
たいちょう わる いぼしょ 体調が悪くなったときの居場所がない	5.5%
とく こま 特に困っていることはない	33.6%

がっこうせいかつ とく こま ひと いちばんおお
学校生活で特に困っていることがない人が一番多いです。

こま 困っていることでは、通学のための付きそいが大変な人が27.3%です。

わかりやすい版

9. お子さまは放課後をどのように過ごしていますか？

ほうかご す かた 放課後の過ごし方	わりあい 割合
かぞく 家族という	34.4%
ほうかごとう い 放課後等デイサービスに行く	32.8%
なら ごと じゆく い 習い事や塾に行く	6.3%
がくどう い 学童クラブに行く	4.7%
とも し あ 友だちや知り合いという	2.3%
ひとり ひとりでいる	2.3%
とく 特になにもしていない	2.3%

ほうかご かぞく す ひと いちばんおお
放課後は家族と過ごす人が一番多いです。

ほうかご ひと とく ひと
放課後をひとりでいる人は2.3%、特になにもしていない人も2.3%です。

10. お子さまは高校を卒業したらどのように過ごしたいですか？

こうこうそつぎょうご く 高校卒業後の暮らし	わりあい 割合
かいしゃ はたら 会社などで働きたい	18.8%
だいがく かよ 大学などに通いたい	14.1%
さぎょうしょ はたら 作業所などで働きたい	13.3%
しょうがい ひと かつどう ばしょ す 障害のある人といっしょに活動ができる場所で過ごしたい	6.3%
ふくししせつ せいかつ くんれん 福祉施設で生活の訓練をしたい	4.7%
はたら くんれん 働くための訓練をしたい	3.9%
いえ 家でのんびりしたい	1.6%
びょういん せいかつ くんれん かいご 病院などで生活の訓練や介護をうけたい	0.8%
た その他	0.8%
わからない	22.7%
むかいとう 無回答	13.3%

こうこう そつぎょう あと かいしゃ はたら ひと いちばんおお
高校を卒業した後は、会社などで働きたい人が一番多くなっています。

こうこうそつぎょうご す かた ひと
高校卒業後の過ごし方はわからない人は22.7%です。

1 1. お子さまはどんな障害福祉サービスを利用していますか？

利用している障害福祉サービス	わりあい割合
ほうかごとう 放課後等デイサービス	50.8%
そうだんしえん 相談支援	20.3%
じどうはつたつしえん 児童発達支援	18.0%
ほうもんけい 訪問系サービス	10.9%
たんきにゆうしよ 短期入所	7.0%
ほいくしよとうほうもんしえん 保育所等訪問支援	0.8%
りよう 利用したことがない	31.3%

利用しているサービスは、放課後等デイサービスが一番多いです。
 障害福祉サービスを利用したことがない人は31.3%です。

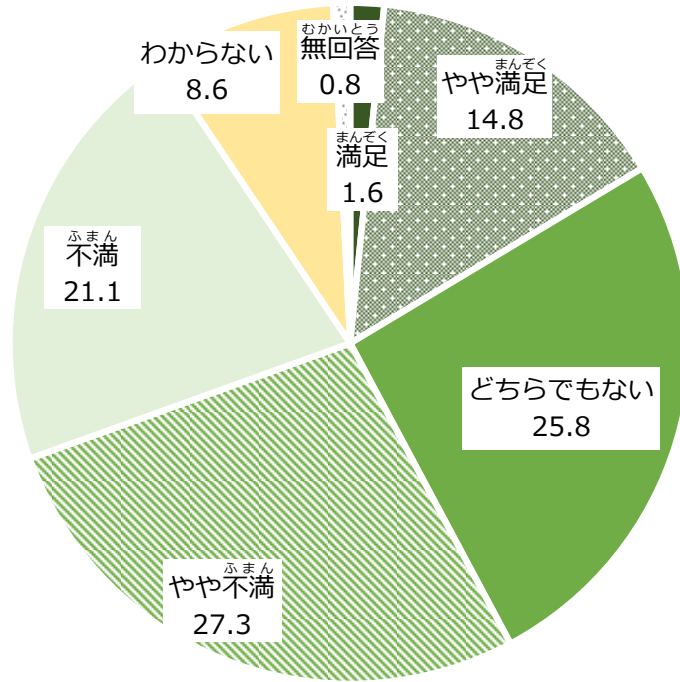
1 2. 災害時にお子さまが困ると思うことはなんですか？

災害時に困ること	わりあい割合
ひなんじよ 避難所でコミュニケーションがとれない	52.3%
ひなんじよ せいかつ 避難所で生活することができない	49.2%
ひなんじ たす ひと 避難時に助けてくれる人がいない	28.1%
さいがい ひなん じょうほう にゆうしゆほうほう 災害や避難の情報の入手方法がわからない	20.3%
ひなんじよ じゅうぶん いりようてき 避難所で十分な医療的ケアがうけられない	14.8%
ひなんじよ ぼしよ 避難所の場所がわからない	13.3%
たす よ しゆだん 助けを呼ぶ手段がない	9.4%
とく 特にない	10.9%

避難所でコミュニケーションがとれない人や、避難所で生活できない人が多いです。
 困ることが特にない人は10.9%です。

わかりやすい版

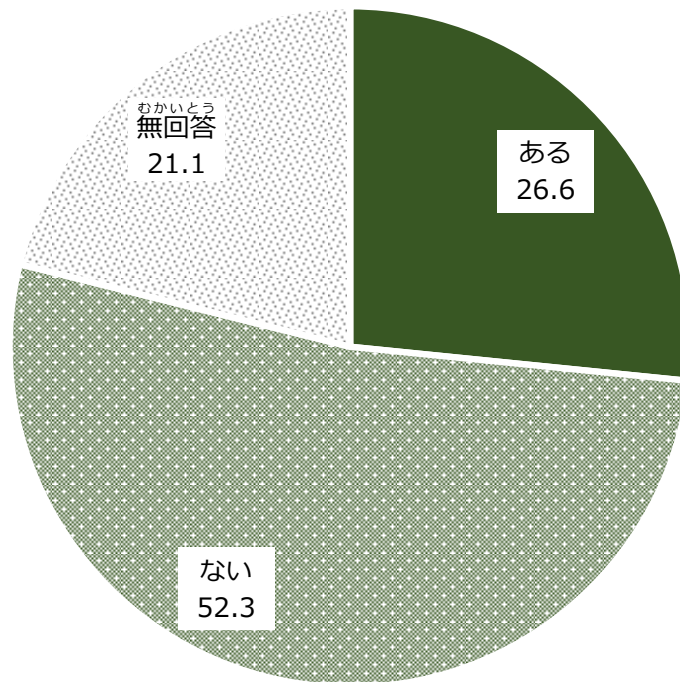
13. 西東京市の障害児施策に満足していますか？



(%)

満足・やや満足と回答した人よりも、不満・やや不満と回答した人が多いです。

14. 自分のお家以外におちつく場所がありますか？

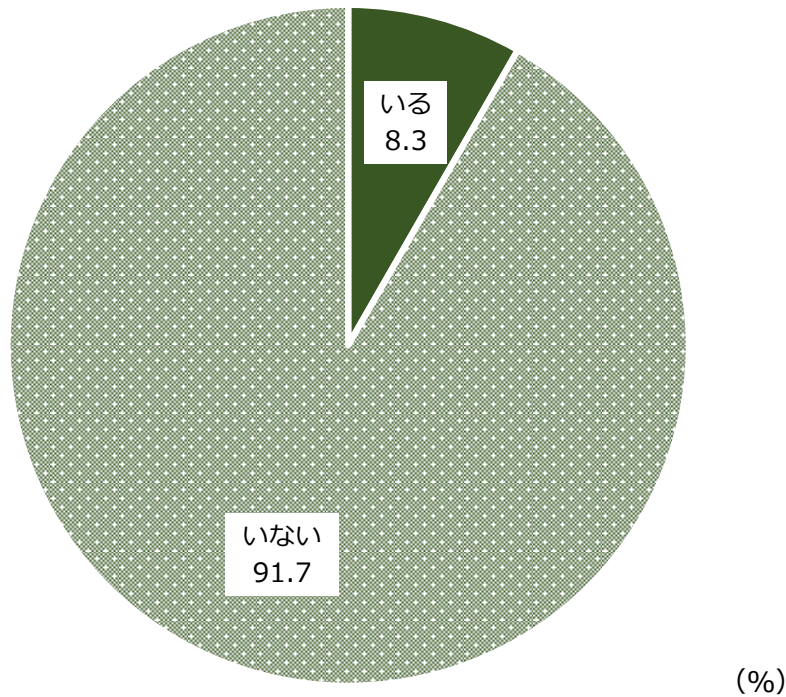


(%)

おちつく場所がない人が半分以上です。

おちつく場所がある人は26.6%です。

1. しせつ にゆうしょ ひと なか ちいき せいかつ ひと
施設に入所している人の中で、地域で生活をしたい人はいますか？



ちいき せいかつ おも ひと
地域で生活したいと思っている人は8.3%です。

2. しょうがい ひと ちいき せいかつ ひつよう
障害のある人が地域で生活するためには必要なことはなんですか？

ちいき せいかつ いこう かだい 地域での生活に移行するための課題	わりあい 割合
ほんにん きぼう はあく 本人の希望の把握	72.2%
かぞく こうれいか 家族の高齢化	63.9%
ちいき しょうがい りかいそくしん 地域の障害への理解促進	63.9%
ちいき す かくほ 地域での住まいの確保	50.0%
そうだん えんきかん れんけい 相談支援機関との連携	33.3%
ちいき しごと かくほ 地域での仕事の確保	30.6%
いりょうきかん れんけい 医療機関との連携	30.6%

しょうがい ひと ちいき せいかつ ひつよう ほんにん きぼう はあく いちばんおお
障害のある人が地域で生活するために必要なことは、本人の希望の把握が一番多いで
す。また、かぞく こうれいか ちいき しょうがい りかい
家族の高齢化にたいおうすることや、地域の障害への理解をすすめることが
ひつよう
必要です。

にしとうきょうし しょうがいしゃふくし かん ちようさほうこくしよ ばん
西東京市の障害者福祉に関する調査報告書【わかりやすい版】

れいわ ねん がつ
令和 2 年 3 月

にしとうきょうし けんこうふくしぶ しょうがいふくしか
西東京市 健康福祉部 障害福祉課

とうきょうとにしとうきょうしみなみちよう ごちようめ ばん ごう たなしちようしゃ かい
〒188-8666 東京都西東京市南 町五丁目6番13号 (田無庁舎 1階)

でんわ だいひよう
電話 042-464-1311 (代表) FAX 042-466-9666